

本年度の新体力テストの結果について

師走の候、保護者の皆様におかれましてはますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、本年度、9月末に実施いたしました文部科学省指定の「新体力テスト」の取組では、たくさんの保護者の皆様にご協力をいただきまして、誠にありがとうございました。

この度、本年度の「新体力テスト」の結果ができましたのでお知らせいたします。今回は、3年生から6年生までの児童1人1人の新体力テストの判定を含む結果と体力向上に向けたアドバイスシートを体力テスト実施日に参加した児童に配付しております。各ご家庭でご覧いただき、今後の体力向上の取組の資料としていただくと幸いです。

なお、今回の新体力テストの全校的な結果及び、分析を掲載しておりますので、あわせてご覧ください。

1 新体力テストから見える本校児童のよさと課題

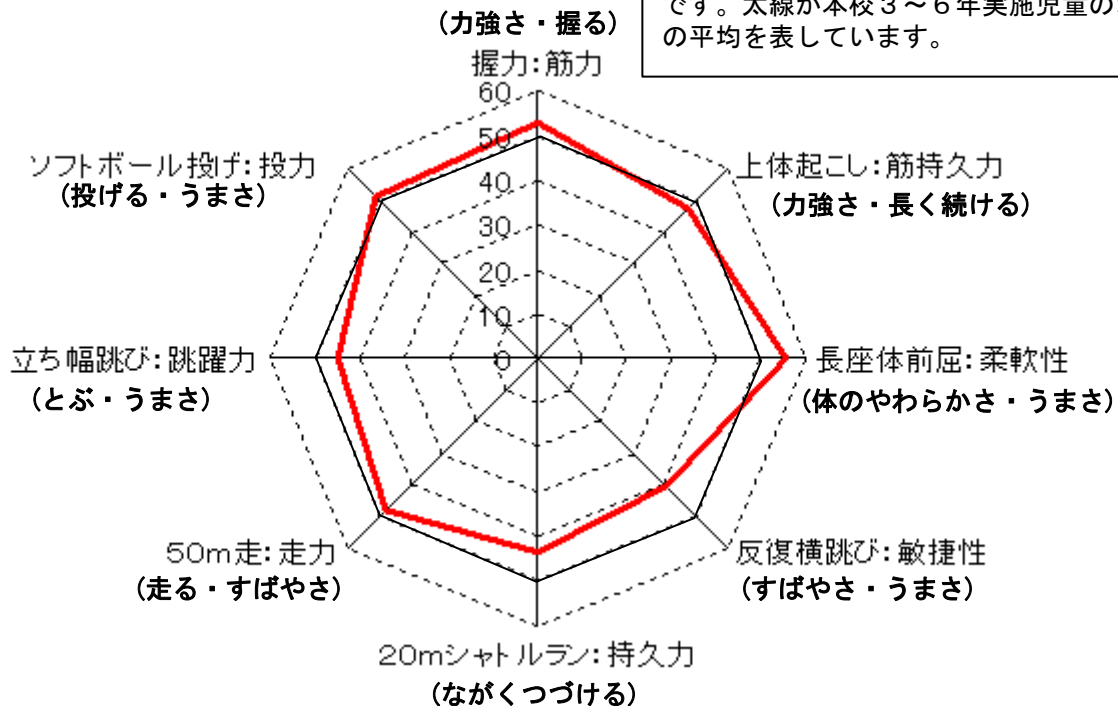
【本校児童の体力のよさ】

- 長座体前屈(柔軟性:からだのやわらかさ・うまさ)
- 握力(筋力:力強さ・握る)

【本校児童の体力の課題】

- 反復横跳び(敏捷性:すばやさ・うまさ)
- 20mシャトルラン(持久力:ながくつづける)
- 立ち幅跳び(跳躍力:とぶ・うまさ)

新体力テスト(3~6年男女平均)



《結果をもとにした考察》

今回の、新体力テストの結果から、8種目のうち5種目は、ほぼ平均もしくは平均を上回る結果であったと言えます。しかし、「敏捷性」に関しては全ての学年において、「持久力」「跳躍力」に関しては、一部の学年を除き多くの学年で課題としてあげられました。これらのことから、①偏り無くいろいろな種目の運動に取り組むこと(敏捷性向上)の必要性や②なわとびや水泳への取組(持久力向上)、③跳んだりジャンプしたりなど膝や足首などの各関節を上手に使うような遊びや運動(跳躍力向上)の必要性が考えられます。

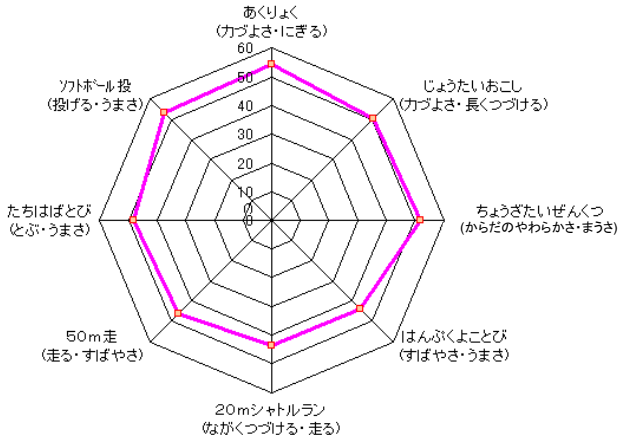
2 新体力の結果の活用について

学校でも、今回の結果を受けて体育の学習を中心に体力向上に向けた取組を行っているところです。今回配付しました各児童の個人シート等をご覧いただき、ご家庭でも体力向上の取組を行っていただければと考えています。

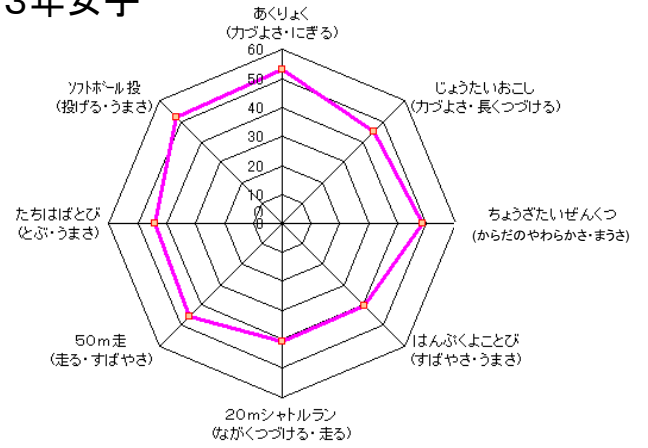
特に、アドバイスシートには、それぞれの運動能力を向上する上で効果的な遊びや運動なども紹介されていますので、取組の参考にしてください。なお、各学年の結果につきましては、ホームページに掲載いたします。

3 新体カテスト各学年の結果 ※ 年齢及び男女で平均値がそれぞれ違うためそれぞれ分けて示しています。

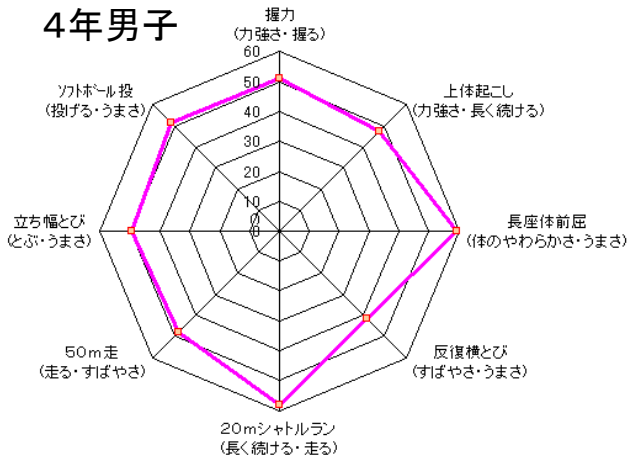
3年男子



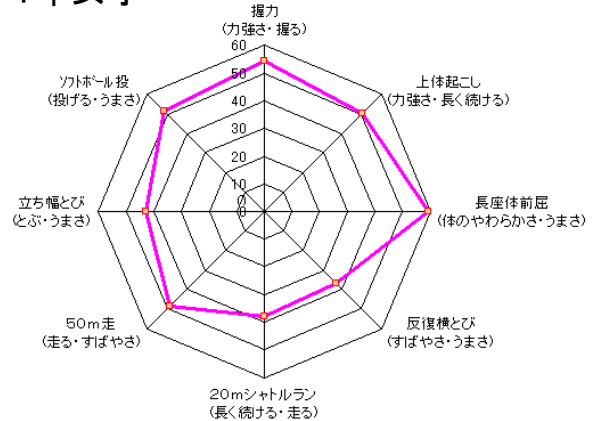
3年女子



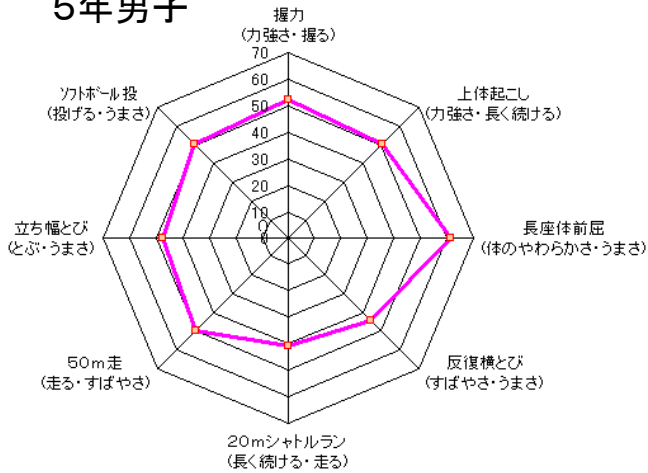
4年男子



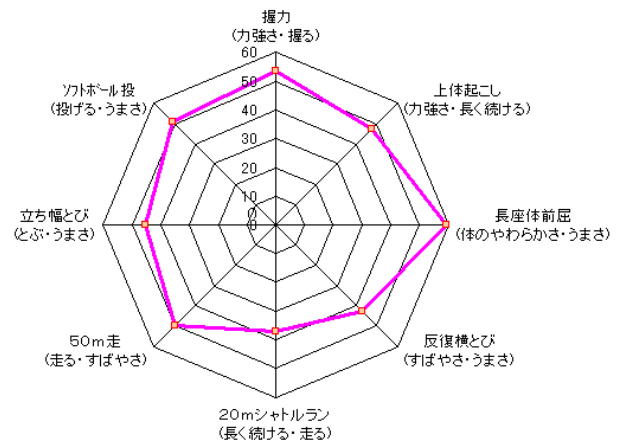
4年女子



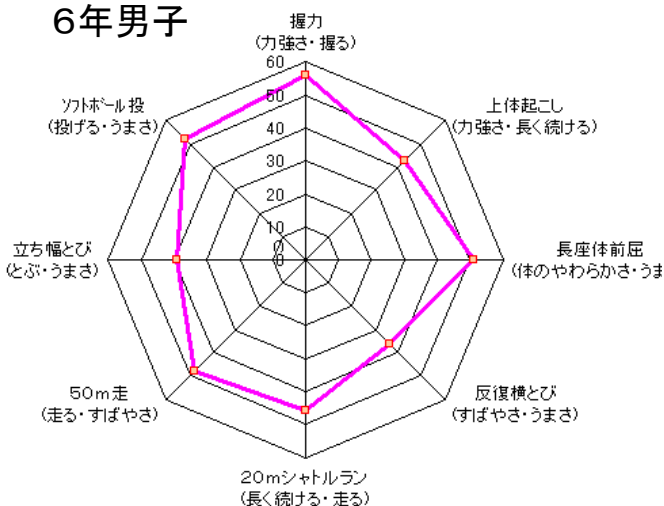
5年男子



5年女子



6年男子



6年女子

